

2011

真下慶治記念美術館 企画展示室

第27回 尺水会展 5月27日(金) — 6月7日(火)



石井智良 初夏の山麓
F50



遠藤博政 教会のある街
S40



大場文雄 晩夏
F50



工藤道汪 ある刻私の風景
F50



鈴木利弘 薫る風
F50



高橋巨志 鶴の舞
F50



坪井徹 造船所の一隅
F50



寺沢勝義 散策
F50



橋本満弘 十一月の林檎
S40



舟越俊雄 雪の空港
F50



真木恒夫 水郷
F50



吉田輝夫 春が来る山里
F50

50音順

常設展示室

最上川の四季 II 5月27日(金) — 7月26日(火)

山形県
村山市

真下慶治記念美術館



〒995-0054 山形県村山市大字大淀 1084-1 TEL 0237-52-3195 FAX 0237-55-2152 E-mail massimo@city.murayama.lg.jp

開館閉館/午前9～午後5:00 休館/水曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 入館料/大人 300円 小・中学生 150円(15人以上は団体)

『尺水会の結成と尺水会展について』

昭和53年6月13日、真下慶治先生が発起人となって、一水会展に出品している有志が山形市内花小路の居酒屋『最上川』に相集い、尺水会（せきすいかい）は結成されました。その目的は一水会の中の小さな水たまりとして慎ましやかな小集団で展覧会の開催を通し、謙虚な気持ちで絵画の研究をしていくことでした。真下先生によって命名されたこの尺水（せきすい）には一尺四方ほどのたまり水、わずかの水という意味があります。

昭和53年11月、彩画堂画廊で開かれた第1回尺水会展の後、新たな会員を迎えながら、主に山形市を中心に酒田市、新庄市、尾花沢市を会場に、平成5年6月まで通算20回の尺水会展が開催されました。その都度、会員同志の批評会や反省会を実施し、貴重な絵画研究の場となってきました。しかし平成5年9月、真下先生が逝去されてからは、会員各自による一水会展出品を除いて、尺水会としての展覧会活動は中断したままになってしまいました。

平成12年5月、ようやく7年振りに尺水会展が開催されたのは「真下慶治記念室」が設けられている松山町資料館が会場でした。「尺水会展・真下慶治とその仲間たち」というタイトルで、特別出品の真下先生と会員6名の作品が展示されました。それ以降は、一水会展に出品予定の作品を持ち寄っての研修会を通して、尺水会として絵画の研究を毎年重ねてきました。

松山町資料館での開催以来6年振り通算22回目となる尺水会展は、村山市の最上川三難所の中心の大淀に出来ました「真下慶治記念美術館」を会場にして開催されることになりました。新たに6名の会員を迎えて12名の会員による出品となりますが、この時期に発表の機会をいただいたことに私たち会員一同心から感謝申し上げます。尺水会発起人である真下先生の尺水会に対する思い入れの強さ深さを改めて心に刻みながら、今後の制作活動に一層精進していきたいと考えております。

尺水会会員一同

石井智良 山形市 遠藤博政 山形市 大場文雄 山形市 工藤道汪 山形市 鈴木利弘 河北町
寺沢勝義 山形市 橋本満弘 白鷹町 舟越俊雄 山形市 真木恒夫 河北町 吉田輝夫 山辺町

50音順

真下慶治記念美術館 学習室 スケジュール

アクセス



ミュージアムコンサート 5月29日（日）PM 2:00 開演
～おんがくの持つちから～ ムジカファタコンサート
チケット 2000円（入館料・コーヒー付き）

喫茶コーナー

お抹茶・菓子付き・コーヒー・アイスコーヒー

ミュージアムグッズ

図録 ポスター 絵葉書 一筆啓上箋
バンダナ 額各種 他



JA村山駅からタクシー 10分
東根ICから R347 で 15分